

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和6年度学校だより 「天の子」 第4号	発行日	令和6年5月20日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 永 嶺 香 織

「挨拶」を考える

学校の木々や草花がまぶしく輝く季節になりました。新学年がスタートしてあっという間に2ヶ月を迎えようとしています。校内では授業や委員会活動、部活動で頑張っている姿が見られます。中間テスト前には、約60名もの生徒が土曜スクールに参加し、テスト勉強に取り組む姿も見られました。保護者や地域の皆様に見守られ、元気に学校生活を送れています。ありがとうございます。

さて、4月、5月は保護者や地域の方々、関係機関などたくさんの方が学校に来られました。来校された方が口々におっしゃるのは、「天中生はよく挨拶をしてくれる」ということでした。実は、こんなことがありました。校長室からお客様がお帰りになられる際に、校長室前にいた生徒たちが、「こんにちは」とお客様にご挨拶をしました。そして、私が教頭先生に「お客様がお帰りです」と声をかけるのを聞くと、生徒たちはその場の状況を理解したようで、今度は「さようなら」と丁寧にご挨拶をし直しました。来校されたお客様は、少し驚きながらも、にこやかに「天中生はよい子たちですね」と褒めてくださり、お帰りになりました。

「挨拶」という漢字を調べると、「挨」には「押し開く、近づく」という意味があり、「拶」には「せまる、押し寄せる」という意味がありました。つまり、「挨拶」は『心を開き、相手に近づく』行為を表しているのです。

これまでの経験の中で、挨拶ができない生徒がいて、「挨拶をしなさい」「挨拶するのはマナーやで」と指導していたことがあります。しかし、もし、挨拶ができない子どもがいれば、挨拶ができないことを注意するだけではなく、「子どもが心を開かない、相手に近づかない」のはなぜか、と考えることも大切なのではないかと思います。また、私たち自身が「心を開き、子どもに近づいていくこと」も大切であると思いました。

毎朝、校門では風紀委員会があいさつ運動を行ってくれています。私も、先生や風紀委員と一緒に校門に立っています。多くの子どもたちは「おはようございます」と元気に通り過ぎていきますが、中にはそうでない子どももいます。そんな時はその子どもに寄り添い、声をかけたいと思います。そして、あいさつを通して、友だちとつながる、教師とつながる、そしてつながることの良さを実感させていきたいと思っています。



【PTA さんからの贈り物】

いま、校長室前には、PTA さんからいただいた素敵なプレゼントを飾っています。それは、改定前の「天中制服」を着た人形です。3月に卒業した卒業生が改定前の制服を着る最後の学年でした。卒業式の答辞でも、この制服を着るのは自分たちが最後となる思いが述べられていました。また、「もう、これまでの天中の制服はなくなるのですね」とお話された天中の卒業生である地域の方々もいらっしゃいます。これまでのたくさんの卒業生の思いを大切にしてくださったプレゼントです。ぜひ、ご覧いただきたいと思います。PTA のみなさん、ありがとうございました。



令和6年度からは、全学年が新しい制服となりました。たくさんの卒業生を包んできた制服はその役割を果たしました。また、市内でもよく目立ち、どこで誰が見ても「天中生」とわかるえんじ色の体操服を着るのは3年生が最後です。（1・2年生がごきょうだいのものをきていただくのはかまいません）

制服や体操服が、その時代に合ったものに改定されるように、生徒たちは、これからの社会の状況に応じて柔軟に変化したり、新たなものを取り入れたりして生きていかなければなりません。



天中の歴史の1つが幕を閉じることはさみしいことですが、在校生の皆さんは、天中の伝統を受け継ぎながら、時代に対応した天中を創ってほしいと思います。

【2年生 トライやるウィークで活動中！】

5月20日（月）～24日（金）の間、天中トライやるウィークを実施しております。1年生の時から職業について調べたり、2年生（現3年生）の先輩からトライやるの体験報告をしてもらったりしながら準備を進めてきました。

トライやるは、教科の学びだけでなくルールやマナーなど、これまで学校や家庭で学んできたことを社会の中で活かす「活用型体験学習」です。子どもたちの成長のために、地域をはじめとしたたくさんの事業所にご協力をいただいています。学校や家庭だけでは学べない社会の様子について、しっかり学んできてほしいと思います。保護者の皆さま、子どもたちの活動を目にされたら、ぜひ「がんばれ！」とお声かけいただけるとありがたいです。



学校の取組や子どもたちの様子をホームページに掲載しています。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr_tenn/index.html

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

学校の様子をクリックしていただくと、最新の情報をご覧いただけます。

